

【石川県】ICT活用工事の普及・拡大に向けた取組

令和3年度 ICT活用工事報告会

取組名	ICT活用工事の普及・拡大に向けた取組
自治体名	石川県
担当部局	土木部監理課技術管理室
問合せ先	代表メール : e252100@pref.ishikawa.lg.jp

【取組の概要】

建設業は、社会資本整備を支える担い手であるとともに、災害復旧や除雪など、県民の安全・安心の確保を担う「地域の守り手」として重要な役割を果たしている一方で、近年では、高齢化や就業者数の減少による将来の担い手不足が大きな課題であり、熟練した技術者に頼ることなく、若者や女性など多様な人材がより効率的で安全に工事を進めるためには、ICT技術の活用が有効な手段となる。

このため、平成27年度に建機メーカーのコマツとICT施工に関する協定を締結し、全国に先駆けて、ICT建機を活用するモデル工事に取り組んでいる。

また、ICT技術に精通した人材育成も重要であることから、コマツと連携し専門研修を開催している。



ICTモデル工事



ICT専門研修

●有効性

モデル工事の件数拡大

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2
件数	1件	5件	19件	35件	41件 (発注者指定26件、 施行者希望15件)	44件 (発注者指定30件、 施行者希望14件)

●先進性

国に準じてモデル工事の対象工種を拡大

●波及性

ICT経験企業の拡大

背景

- ・生産年齢人口が減少する中、建設分野の生産性向上は喫緊の課題
- ・熟練オペレータに頼ることなく、より効率的で安全に工事を進めていくためにはICT技術の活用が有効な手段

県の取組

- ・このため、平成27年度に建機メーカーのコマツとICT施工に関する協定を締結し、**全国に先駆けてICT施工のモデル工事に着手**
- ・モデル工事の対象工種を順次拡大し、**実施件数を拡大**
- ・ICT技術に精通した技術者を育成するため、**コマツと連携した専門研修を開催**

ICT施工モデル工事

- モデル工事を実施 (H27～)
 - ・工種、実施件数を拡大
 - ・施工者希望型を導入(H29～)
 - ・工事成績評定で加点(H29～)

< ICTモデル工事の実施状況 >

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	合計
道路土工	1	3	11	14	16	27	72
河川土工		2	4	16	10	8	40
舗装路盤工			4	2	7	1	14
砂防土工				3	4	3	10
河川浚渫工					4	4	8
地盤改良工						1	1
実施件数	1	5	19	35	41	44	145

コマツと連携した専門研修

- ・ICT技術に精通した人材の育成を図るため、コマツと連携した専門研修を開催(H29～)
- ・専門研修ではコマツ栗津工場内に開設した「ICT建機デモセンタ」を活用(H30～)
- ・令和2年度は計5回開催し、延べ121名が参加



ICT建機デモセンタ
(コマツ栗津工場(石川県小松市))《H30.5月開所》